

新潟で一番新しいワイナリー、カンティーナ・ジーオセット



「ヴィーノ・ロッソ/ガッロヴェルデ 2014 (赤)」

発売のお知らせ

新潟で一番新しいワイナリー、株式会社セトワイナリー（本社：新潟県新潟市西蒲区角田浜 1697-1、代表取締役：瀬戸 潔）は、自社園場の収穫ワイン「ヴィーノ・ロッソ / ガッロヴェルデ 2014 (赤)」を 2015 年 4 月 12 日（日）より発売開始しました。

「ヴィーノ・ロッソ/ガッロヴェルデ 2014 (赤)」は、新潟市西蒲区角田浜の自社園場で収穫したブドウ、欧州原産 ツヴァイゲルト種 100% 使用による現在唯一の自園醸造ワイン。昨年収穫した 166kg のブドウを用いて 139 本（750ml）の限定生産となります。ワイン名は「緑の雄鶏（ガッロ）」という意味のイタリア語。地元・越前浜の全国でも珍しい鶏を祀る、鳥之子神社（とりのこじんじゃ）に由来する。また世界的に有名なイタリアワイン、トスカーナ地方のキャンティのシンボルマークは「黒い雄鶏（ガッロ）」で、イタリアワインをお手本に食に寄り添うワイン造りを目指し、新潟の食とともに歩むワイナリーとして、イタリアワインへのオマージュも込めたワインです。

ラベル・デザインは新潟市出身のグラフィックデザイナー、NADC（新潟アートディレクターズクラブ）会員、2013 年 NADC 審査員特別賞・受賞の、石川経治（いしかわつねはる）氏が手がけました。デザインテーマは「ローカル」と「親しみやすさ」。同氏が得意とする動物画でワインの意義や味わいを大胆に表現している。黄色い帽子を被った小さな鶏は越前小学校の生徒を、胸の 11 個のハートマークは今年 3 月に卒業した生徒数を表現しています。彼らが成人式を迎える年にはひとり 1 本計 11 本をワイナリーよりプレゼントいたします。

●販売価格：3,780 円（消費税込） ●生産本数：139 本 ●販売方法：先行販売＝4/12（日）より 2012、2013 年 苗植えボランティア参加者限定、一般販売は 5/末～（※開業 2 周年記念として販売開始予定）

※「カンティーナ・ジーオセット」（イタリア語で、「セトおじさんのワイン蔵」の意）は、創業 21 年「カーブドッチワイナリー」が主宰するワイナリー経営塾から誕生した 3 番目のワイナリーで、2013 年 6 月に開業しました。

<ワイナリーのご案内> 営業時間：11 時-16 時 月曜日定休（※祝祭日除く）

住所：新潟市西蒲区角田浜 1697-1 Tel&Fax : 0256-78-8065

※飲酒運転は法律で禁止されています。未成年者への販売は行いません。

◎今件のお問合せ先：担当：株式会社セトワイナリー 瀬戸 潔（せときよし）

tel&fax : 080-2080-5870 メール : info@ziosetto.com http://www.ziosetto.com

< 参照資料 >

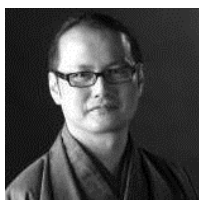
●越前浜・鳥之子神社（とりのこじんじゃ）



新潟市西蒲区越前浜地区は角田山の北部に位置し、晴れた日には遠く佐渡島が見える。越前浜の集落は 1573 年刀根坂（刀瀬坂）の戦いで織田信長と戦い、敗れた一乗谷 5 代目の朝倉義景の家臣によって開かれたと伝えられ約 450 年の歴史がある。朝倉家の再興を願って三艘の船で海路逃れた家臣が荒天の中一艘が難破、もう一艘も佐渡ヶ島まで流され、残った一艘が岸から聞こえる鶏の鳴き声で人家のある事を知り、その声に導かれるように角田浜に上陸したことが集落の始まり。以来、鶏を神と崇め「鳥之子神社」を建立し「鳥の子さま」と呼び大切にし、いまだに鶏肉や卵を一切口にしない人がある。神社には鳥にかかわる奉納物が多く、青銅（みどり）の雄鶏もそのひとつ。

> 鳥之子神明社 〒953-0012 新潟市西蒲区越前浜 4726

●石川経治（いしかわ つねはる）



1965 年 10 月 17 日新潟県新潟市出身 グラフィックデザイナー NADC（新潟アートディレクターズクラブ）会員  
学校法人大彦学園 開志学園高等学校 学校法人新潟総合学院新潟デザイン専門学校：非常勤講師  
2013 年 NADC 新潟アートディレクターズクラブ 2008 年準グランプリ / 2010 年 2013 年 審査員特別賞  
著書：「手わざの守人」新潟の稀少手仕事（新潟日報事業社刊）

> <http://www.tsune-sun.com> <http://niigata-adc.com>